令和7年8月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の令和7年8月の有効求人倍率(季節調整値)は1.20倍と、前月より0.02ポイント低下となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.26倍となり、前月より0.21ポイント低下となった。
 - ※就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は、1.01倍と、前月より0.03ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- 新規求人数(季節調整値)は前月比3.8%減となり、有効求人数(同)は前月比1.0%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比5.2%増となり、有効求職者数(同)は前月比0.3%増となった。
- ・ 新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると9.0%減となった。これを主要産業別にみると、建設業 (前年同月比9.9%減)、製造業(同9.2%減)、情報通信業(同6.7%減)、運輸業,郵便業(同10.4%減)、卸 売業,小売業(同20.3%減)、学術研究,専門・技術サービス業(同8.8%減)、宿泊業,飲食サービス業 (同18.3%減)、生活関連サービス業,娯楽業(同7.8%減)、教育,学習支援業(同16.4%増)、医療,福祉 (同2.8%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同7.7%減)となった。

